

新潟市中学校ナイター陸上陸上記録会 競技注意事項（当日連絡プリント）

1 競技規則について

本競技会は2026年（公財）日本陸上競技連盟競技規則及び本記録会要項ならびに競技注意事項によって行う。

2 日程について

- (1) 8:30 競技場開門（第4ゲート）
※正面駐車場Aは競技役員専用とします。大型バスの留め置きは正面駐車場右奥のバス駐車場を利用できます。（台数に限りがあります。）バスが満車の場合は、新潟県スポーツ公園第3駐車場を利用してください。
※保護者の送迎は『第3駐車場』で行ってください。正面ロータリーおよび正面道路での乗降はできません。
- (2) 8:30～ 会場準備開始
当日会場準備分担は事前に各チームへ連絡。準備から解放まで時間が短いので協力して準備をお願いいたします。※競技場準備に先生方の人出が足りません。ご協力をお願いします。
- (3) 9:30 受付開始（参加料の納入）
審判受付開始
- (4) 9:50 競技役員打合せ（大会運営室4） → 進行：丸山
- (5) 10:10 開始式（アナウンスのみ）
- (6) 10:20 競技開始
※競技が終了したところより準備したチームで後片付けに入ってください
- (7) 20:45 競技終了予定
各校の使用した場所・スタンドのゴミ拾いを分担して行って下さい。

3 練習について

- (1) 本競技場を9:10～10:00まで開放する。※会場準備の状況により変更あり。**放送指示**
練習は、指定された場所（スワンフィールド、雨天練習場含む）を使用する。
- (2) 砲丸投の練習は行わない。※棒高跳ピットでは、棒高跳選手以外は練習を行わない。
- (3) リレー練習後、必ず使用したテープをはがすこと。

4 招集について

- (1) 招集所は設けない。
- (2) 招集の方法
① 競技者は開始時刻の**トラック競技は10分前・フィールド競技はタイムテーブルの時間で**に各スタート地点または競技場所にて最終点呼を受ける。その際、出発係にナンバーカード・腰ナンバーカードの確認を受ける。本人が**他の種目に出場している場合は代理人が受けること。**
② 当日受付の段階で棄権することがわかっている場合は顧問が総務へ報告すること。それ以降、何らかの理由で棄権する場合は本人または代理人が出発係に申し出ること。
- (3) 招集時刻に遅れたものは、当該種目を棄権したものとして処理する。
- (4) トラック、フィールドの2種目を兼ね、同じ時刻に競技が重なる場合は、トラック競技が優先される。当該種目の競技場所において、担当の競技役員の指示に従うこと。
- (5) リレーに出場するチームは、オーダー用紙に必要事項を記入し、**16:00までに総務に提出する。**

5 競技について

- (1) トラック競技はすべて写真判定装置で行いタイムレースとする。
- (2) レーンで行うトラック競技においては、欠場者のレーンは空ける。
- (3) 短距離種目では、競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分のレーン（曲走路）を走ること。
- (4) シューズの使用についてはトラック種目・フィールド種目ともに20mm以下とする。（WA規定）但し小学生は対象外とする。
- (5) 小学生のトラック競技はクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認

める。スターティングブロックは使用しなくても良い。不正スタートを2回目以降に行った競技者は失格とする。

(6) 男女1000m、男子3000mはグループスタートで行う。

(7)・フィールド競技の計測ラインおよびバーの上げ方は下記の通りとする。

●走幅跳男子 4m50 ●走幅跳女子 3m50
●砲丸投男子 5m00 ●砲丸投女子 6m00

・高さの競技のバーの上げ方は次のとおりとする。

●走高跳男子(練習1m30)1m35-1m40…1m70-1m73(以後3cm上げ)

●走高跳女子(練習1m20)1m25-1m30…1m40-1m43(以後3cm上げ)

※当日の状況によっては変更あり

(8) 跳躍競技者は、助走路の外側(走高跳は助走路内)にマーカを2個まで置くことができる。競技が終わったら各自で撤去すること。

(9) 走幅跳、砲丸投はトップ8を実施する。

6 アスリートビブスについて

(1) 競技者は、ユニホームの胸と背に必ず「アスリートビブス」をつける。ただし、跳躍競技の選手は胸または背だけでもよい。

(2) トラック競技においては、写真判定用の腰ナンバーカードを進行方向に対して右側腰やや後方に四隅決着する。

※800m以上の種目は腰ナンバーカードを出発係から受け取り、所定の位置につける。

なお、シール方式であるが各自安全ピンの準備をし、4か所留めること。

7 競技用具について

競技に使用する用具は、会場備え付けのものを使う。ただし、棒高跳のポールは各自で用意する。

※男女リレーのバトン、各校のバトンを使用する。(第1走者が持ってくること)

8 スタジアムへの入退場について

トラック競技に参加する競技者は、フィニッシュ後第1コーナー～第2コーナー～バックストレート9レーン外側を通りスタート地点へ戻る。走幅跳・棒高跳の競技中はバックストレート走路上を通行すること。大会運営室1をレース後のクールダウン部屋として解放する。役員・補助員生徒以外は、本部前に立ち入ることはできない。

連絡事項

- 貴重品は必ず各校顧問の先生に預けること。カラスに荷物を荒らされないように注意すること。
 - 選手の控え場所は一階スタンド、ダックアウト(大会本部周辺は避ける)、大会運営室2、会議室5・7を控え室と開放する。スタジアム内にテントを設置することはできないので注意すること。スワンフィールドはテント設営不可。
- 観戦および選手控え場所として利用してください。トイレ前の通路を確保すること。最前列に立っての応援・観戦はご遠慮ください。
- ダックアウト通路を各校の控え場所として開放しますが、テントを設置することはできません。日差しが強くなることも考えられますので、選手の健康を考えて控え場所を確保してください。スパイクでスタジアム内に立ち入ることは厳禁とします。
 - 横断幕・のぼりの設置は行いません。
 - 各校でゴミ袋を持参し、ゴミは必ず持ち帰ること。
 - スタジアム付近の自動販売機は生徒の利用ができません。各校でご指導ください。
 - 芝生は立入禁止です。
 - 競技中に起きたケガについて応急手当は行いますが、その後の手当については責任を負いません。
 - 役員の夕食は大会運営側で用意をします。昼食は各自で必要に応じてご用意ください。
 - 男女更衣室は使用できません。各自で対応をお願いいたします。
 - 公園奥の駐車場は一般公園利用者専用となっています。競技会関係者は駐車しないでください。